

「採用面接でのNG」を考えてみる

ねらい： 企業等が採用面接において就職希望者に聞いてはいけないことがあることとその理由について理解させる

授業スタイル	探究的な学習(グループでの話し合い)
扱うことが適切な教科等	・公民科[労働問題、等] ・総合的な学習の時間
どのタイミングで扱うか	・教科での場合、適切な時期に ・それ以外、随時
配当時間数	1時限(50分を想定)
この授業で身に付けて欲しい力	・決められていることについてさらに深く考えようとする力 ・安易に結論づけず、話し合いながら深く考える力
この授業で理解させたいこと、気づかせたいこと、身に付けて欲しい知識等	・本来、採用面接で聞いてはいけないこととそのポイント ・人が働く上で評価されるべきこととされるべきでないこと
授業概要	<p>①導入とテーマの提示： ・就職試験での面接について →就職試験時の面接試験での禁止事項と労働問題の探究</p> <p>②学習：採用面接にまつわるプチクイズ ・その質問はOKかダメか</p> <p>③探究的学習：採用面接である種の質問がダメな理由</p> <p>④振り返り</p>
使用する教材等(読み物、ワークシート、動画、ウェブサイト等)	必要に応じクイズと参考資料をシートにして配布
協働する外部人材等	労働法や公正な採用選考に詳しい者、キャリア支援関係者、企業での採用に長く関わっている者(必須ではない)
協働の際のこの授業案に特徴的な留意点等	採用面接で聞くべきではないとされている事柄に(できればその背景にも)詳しい者が望ましい
学習の評価の方法の例	・話し合いの内容のクラスでの共有による ・振り返りシートによる
この授業案からの発展的な学習の可能性について	・「今すぐ使える労働法(e-ラーニング)」による自己学習等の厚生労働省作成の冊子や、そのウェブサイト上で学べる教材オンライン学習ツールによる個別学習又は集団学習 ・採用におけるトラブルに関する学習

授業の流れ

※時間はあくまで目安です

時間(所要)	進行	内容	留意点・備考
0:00 (10分)	導入とテーマの提示	<ul style="list-style-type: none"> ○授業者から生徒に、以下のような話をする (例)「皆さんもいつかは就職すると思うけど、就職試験では多くの場合、面接試験も行われます。入試では推薦入試やAO入試以外ではないことも多いですが、就職活動ではほぼ必ず経験すると思ってください。先生が受けた面接では、……、(個人の体験など)」 ○今日のテーマ：「なぜ就職試験の面接試験で会社が受験者に聞いてはいけない質問があるのか、について考えてみましょう」 	<p>必要があれば生徒をグループに分けておく</p>
0:10 (5分)	学習：プチクイズ	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒にクイズを提示する ※次ページの「採用面接での不適切な質問の例」をいくつか用い、○×クイズを出題する ・生徒に○か×で答えさせる 	<p>※あくまで導入であるため、時間をかけすぎない ※適宜板書したりスライドやKPを活用</p>
0:15 (25分)	探究的学習(話し合い)	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒に以下のような探究的な質問を問いかける ・これらの質問は、全てしないように厚生労働省から企業に指導されているものだが、なぜダメなのだろうか ※必要に応じて、受験者は「答えたくなかったら答えなければよい」という訳にはいかないということも補足説明する ○ペアやグループで話し合わせる ○全体で共有させる 	<p>※ここでは正解を探させるのではなく、いろいろな意見を交換し合あわせる</p> <p>※ペアとグループでの話し合いは必ずしも両方行う必要はない</p>
0:40 (10分)	振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ○振り返りシート等を用いて生徒に行わせる ・今日の授業で学んだこと、気づいたことや感想 	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りシートを配布 ・各自記述して提出

1章

2章

3章

14

4章

5章

6章

7章

8章

採用面接での不適切な質問の例

- ・「各種証明のために、次の面接に進む前に、あなたの戸籍謄本を出していただきますがよろしいですか?」
- ・「あなたの生まれ育った街について、詳しく教えてください。」
- ・「ご自宅からここまでどうやってこられたか、詳しく説明してください。」
- ・「あなたのご家族のお仕事について教えてください。」
- ・「あなたは実家から通われるご予定のようですが、あなたが今後とも住めるほど十分大きいお家ですか?」
- ・「あなたやご家族は新年には神社に行かれますか?お寺に行かれますか?他の所に行かれますか?」
- ・「あなたの好きな政党と、その理由となった一番評価している政策も教えてください。」
- ・「あなたはこのあいだの〇〇選挙に行きましたか?」
- ・「高校生が政治活動に参加することについてどう思いますか?」
- ・「歴史上の人物でああなたの最も尊敬する人を教えてください。」
- ・「労働組合に加入していますか?」
- ・「学校外(学外)で参加している団体はありますか?あったら教えてください。」
- ・「あなたは新聞をとっていますか?どの新聞ですか?」
- ・「あなたはよく読む雑誌がありますか?あったら教えてください。」
- ・「あなたには何度もよく読む本がありますか?あれば教えてください。」

(参考)公正な採用選考の基本(厚生労働省ウェブサイトに記載)

3)採用選考時に配慮すべき事項

次のaやbのような適性と能力に関係がない事項を応募用紙等に記載させたり面接で尋ねて把握することや、cを実施することは、就職差別につながるおそれがあります。

<a. 本人に責任のない事項の把握>

- ・本籍・出生地に関すること(注:「戸籍謄(抄)本」や本籍が記載された「住民票(写し)」を提出させることはこれに該当します)
- ・家族に関すること(職業、続柄、健康、地位、学歴、収入、資産など)(注:家族の仕事の有無・職種・勤務先などや家族構成はこれに該当します)
- ・住宅状況に関すること(間取り、部屋数、住宅の種類、近郊の施設など)
- ・生活環境・家庭環境などに関すること

<b. 本来自由であるべき事項(思想信条にかかわること)の把握>

- ・宗教に関すること
- ・支持政党に関すること
- ・人生観、生活信条に関すること
- ・尊敬する人物に関すること
- ・思想に関すること
- ・労働組合に関する情報(加入状況や活動歴など)
- ・学生運動など社会運動に関すること
- ・購読新聞・雑誌・愛読書などに関すること

<c. 採用選考の方法>

- ・身元調査などの実施(注:「現住所の略図」は生活環境などを把握したり身元調査につながる可能性があります)
- ・合理的・客観的に必要性が認められない採用選考時の健康診断の実施

振り返りシート

1. 今日の授業で印象に残ったのはどういうことですか？

2. 「これは知らなかった!」「新しいことを学んだなー!」と思ったのはどういうことですか？

3. 今日の授業を受けてみて、「さらにコレを勉強してみたい!」と思ったことは何ですか？

4. 今日の授業について感想を自由に書いてください。

年 月 日 年 組 名前：